

牧草と園藝

夕張部長沼手字崑内一〇六号
雪印種苗株式会社

中央研究農場



雪印種苗株式会社

畑作の主な雑草の図説 IV

農林省農事試験場 荒井正雄（農博）

10. ヤエムグラ

原野、畑地などに生える一年生草本です。暖地では、10月頃から生え、かなり生育して冬を越すものと、12月～3月ごろに生えるものとあり、春暖とともに急速に伸長し、麦畑などでは麦の茎葉にまきついたようになって繁ります。また、寒地の春播作物畑にもよく生えます。

茎は4角形で、その角の部分には下向きの硬毛がならんでおります。葉は細長く、6～8枚ずつ輪生しています。5～7月ごろ茎の上部で小枝を出し、淡黄緑色の花をつけます。



ヤエムグラ

11. ノミノフスマ

畑や暖地の水田裏作によく生える一年生草本です。暖地ではほとんど年中発生しますが、発生のもっとも多い時期は3月～4月と9月～10月です。4月ごろから白色の小さな花が咲きます。

茎は細くて枝をわけ、広く地面に広ろがります。葉は対生で、葉柄がなく長楕円形です。この小形の葉をノミの夜具にたとえて「蚤の食」というのです。



ノミノフスマ

12. ナズナ

畑地・路傍・庭園などの日当りのよいところによく生えています。秋に発生する機会が多いが、春にも発生します。4月ごろから茎の先に総状の花序をつけ、小さな白い花が咲きます。果実の形が三味線のパチに似ているところからペンペン草といわれます。



ナズナ